

Jミルク

国産牛乳乳製品高付加価値化事業の概要

2019年6月

1.事業の実施内容

国際化の進展を踏まえ、中小乳業の経営体質の強化により、全国の牛乳乳製品の価値向上にも貢献する経営モデルへの転換の促進を図るための支援を実施

①高付加価値化に向けた戦略・アクションプランの策定(高付加価値化推進)

乳業3団体が実施

- ◆ 専門家の調査等により共通・規模別課題などを把握
⇒管理・生産・販売・商品開発・物流など様々な視点で
- ◆ 乳業団体・中小乳業者・専門家等により課題解決に向けた戦略検討
⇒課題に即したアクションプランを策定共有

②HACCP制度化対応や風味変化への対応等人材育成・調査指導(高付加価値化支援)

主にブロック・都府県乳業団体が実施

- ◆ HACCPの専門家による現地調査・指導・事例収集・分析
⇒制度化へ向けた課題を把握・共有し乳業者自ら対応する体制づくり
- ◆ 人材育成のための全国・地域での研修会の開催等
⇒HACCP、風味変化、製造技術・品質、マーケティングなど

研修会等のテーマ例

- HACCP制度化への対応方法と取得準備の手順
- 中小乳業におけるマーケティング展開の理論と実践
- 牛乳の風味問題とリスク管理の方法
- 社内人材の能力開発、幹部育成
- 乳製品製造の基礎と応用

2.2018年度の事業実績

高付加価値化の支援

地域の牛乳協会等が実施できるよう実施要領を改め、HACCP制度化、風味変化、商品開発など課題解決に向けた研修会等の費用を5団体に助成予定

	事業実施主体	事業内容	計画	実績	助成対象
1	四国地区乳業協会	牛乳衛生講習会を開催。四国地区の乳業者16名が参加。また、乳協官能評価員研修会の参加費・旅費を助成(1会員×1回)	1,080,000	171,720	会場借料、会議費、講師旅費、講師謝金、受講料、旅費
2	茨城県牛乳協会	牛乳及び学乳の異味・異臭にかかる研修会を開催。酪農乳業・学校関係者を中心に75名が参加。	82,730	82,730	会場借料・会議費・講師謝金・旅費、印刷費・事務局人件費・交通費
3	全国農協乳業協会	高付加価値化に向けた商品開発研修会(19名参加)、価値訴求に関する販売実務者研修会(22名参加)、フードディフェンスに関する危機管理をテーマとした経営者研修会(22名参加)それぞれを開催(合計3回)	1,559,200	722,522	会場借料、会議費、講師旅費、講師謝金
4	岩手県牛乳協会	HACCP制度化に向けた導入講習会を開催。県内の乳業者20名が参加。	446,494	418,954	会場借料、会議費、講師旅費、講師謝金、受講料、印刷費
5	静岡県牛乳協会	官能評価の基礎と異常風味体験実習を開催。県内の乳業者18名が参加。	112,300	112,300	会場借料、会議費、講師旅費、講師謝金、受講料、印刷費
		合計	3,280,724	1,508,226	

3. 研修会開催への助成金申請例

国産牛乳高付加価値化事業実施要領で定めた様式でどのような事業費が助成対象になるのかをご紹介します。

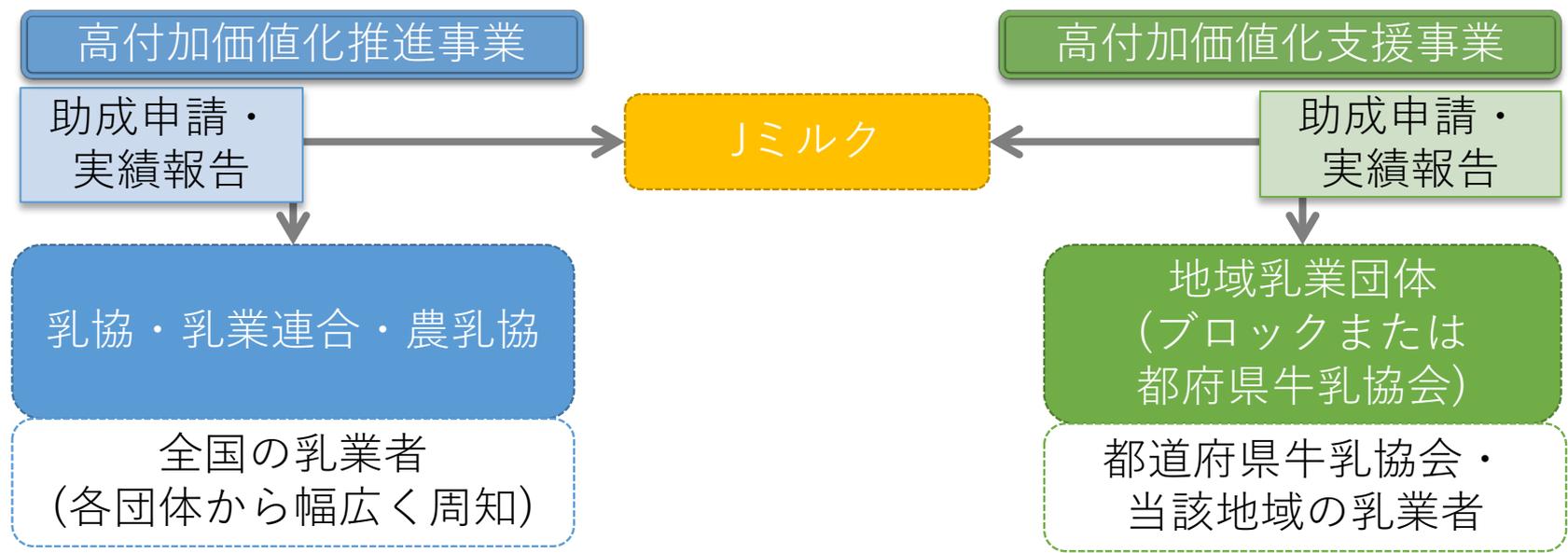
2. 国産牛乳乳製品高付加価値化の支援 (1) 研修会・研究会の開催 の事業を例に

A県牛乳協会主催で会員のほか、県内の生産者、学校関係者(栄養教諭・行政など)を対象に、牛乳の風味変化の特性とその対応を知ってもらうことをテーマに50名程度の研修会を開催。
 講師①：牛乳の風味のメカニズムの講演 (大学教授想定)遠方から
 講師②：牛乳の風味の特性を児童・生徒にどう伝えるかの講演 (大学教授想定)遠方から

事業内容	事業費					事業費 (税抜き)	負担区分			
	費目	単価	員数	回数	合計		Jミルク	その他		
風味対策 研修会	会場借料	付帯設備・備品等	75,000	1	1	75,000	312,500	75,000	0	
	会議費	お茶代等	150	50	1	7,500		7,500	0	
	講師旅費	実施団体 規程による	50,000	2	1	100,000		100,000	0	
	講師謝金	上限は 8万円	30,000	2	1	60,000		160,000	0	
	参加者旅費	広域での 開催想定						消費税免税 事業者は税 込みの助成 ができます	条件を満たせば 定額助成	
	その他 (印刷費)	請求書等で区 分できる経費	200	50	1	10,000			10,000	0
	小計					252,500		252,500	252,500	0

研修会の開催費用は、定額で助成が可能
 事業実施要領等はJミルクウェブサイトに掲載しています
<http://www.j-milk.jp/gyokai/seisankiban/>

4. 研修会等の支援事業の助成対象と実施フロー



助成対象経費

- HACCP制度化に対応するため専門家による現地調査・指導
- ①調査・指導等の専門家の謝金・旅費を定額助成(謝金不足分は乳業者負担)
 - ②調査報告書の原稿料を定額助成

- 人材育成のための全国・地域での研修会の開催・外部研修の参加支援
- ①研修会の会場借料・会議費・講師謝金・旅費を定額助成
 - ②外部研修会参加費・旅費を1/2助成(乳協研修会も対象) (1社1名まで)